

(日汉对照)

日语名篇阅读

(下册)

宫泽贤治

童话精选

李红旗 常晓宏 杨凤莲 译



天津大学出版社

TIANJIN UNIVERSITY PRESS

H369.4

100

:2

2005

李红旗 常晓宏 杨凤莲 译

日语名篇阅读

宫泽贤治

童话精选

(下册)



天津大学出版社

TIANJIN UNIVERSITY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

宫泽贤治童话精选 / 杨风莲主编. — 天津: 天津大学出版社, 2005. 10

(日语名篇阅读)

ISBN 7-5618-2170-0

I. 宫... II. 杨... III. 日语 - 对照读物, 童话 - 日、汉 IV. H369.4: I

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2005)第 077896 号

出版发行 天津大学出版社
出 版 人 杨欢
地 址 天津市卫津路 92 号天津大学内(邮编:300072)
网 址 www.tjup.com
电 话 发行部:022-27403647 邮购部:022-27402742
印 刷 天津市宝坻区第二印刷厂
经 销 全国各地新华书店
开 本 140mm × 203mm
印 张 9.25
字 数 276 千
版 次 2005 年 10 月第 1 版
印 次 2005 年 10 月第 1 次
印 数 1 - 4 000
定 价 28.00 元(上、下册)

编者的话

宫泽贤治(1896~1933)日本诗人、著名的童话作家。生于日本东北地区贫穷的岩手县。家境富有，却身处普遍贫穷的大环境。自幼目睹农民的悲惨生活，对劳动人民寄予无限同情。为改变农村面貌，他亲赴农村任教并指导农民改良水稻栽培方法。为解决稻热病和旱灾，宫泽贤治四处奔走，终因积劳成疾卧床不起。人生的最后5年，基本在病床上度过。1933年，这个瘦弱而孤高的人与世长辞。一生仅活了37个年头，终生未娶。

在此期间，他将自己的理想以文学的形式表达出来，创作了大量的独具特色的童话和诗歌。但他的文学创作生前并没有引起人们的注意，死后却成为知名的儿童作家和浪漫主义诗人。他的作品受到了儿童以及各个阶层人士的喜爱并被收录在全国各地的大中小学的课本当中，其本人也成为家喻户晓，老少皆知的儿童文学巨匠。

在他的文学作品中充满了无限的想像，耐人寻味且寓意深远。特别是他将神、人、鬼、植物、动物等巧妙地与自然融合在一起，再佐以浓厚的宗教哲学、佛家思想，还有独具特色的声音文字、色彩鲜活的笔法，都起到了令人意想不到的艺术效果，使其在文学领域取得了他人不可替代的地位。

宫泽贤治以各种面貌呈现在世人面前。但他留下的最大遗产应该是一篇篇清新质朴、百读不厌的童话故事。他的童话早已打破“童”的限制，成为各阶层人士爱读的书籍。例如：

《猫事务所》用拟人的手法讽刺了现代的官僚作风，以此窥探人性。《大提琴手哥雪》由一个差劲的提琴手引出了人与动物的互动。哥雪由于琴技不佳，备受嘲笑。当他正在练琴时，一群动物跑来求助于他，他在付出辛苦给予帮助的同时，也从动物身上领悟出各种琴法和技巧，提高了演奏水平。

日本学界普遍认为：宫泽贤治用默默无闻的生命与心中的梦想，“将趣味写给了儿童，将对社会的讽刺与进言写给了青年，将宗教的平和与慈悲写给了老人”。他对纯净心灵的向往，对永恒生命的追求，在人们心中留下了永恒的印记。

本书分上、下两册，共收录了宫泽贤治25篇作品，供日语爱好者欣赏阅读。

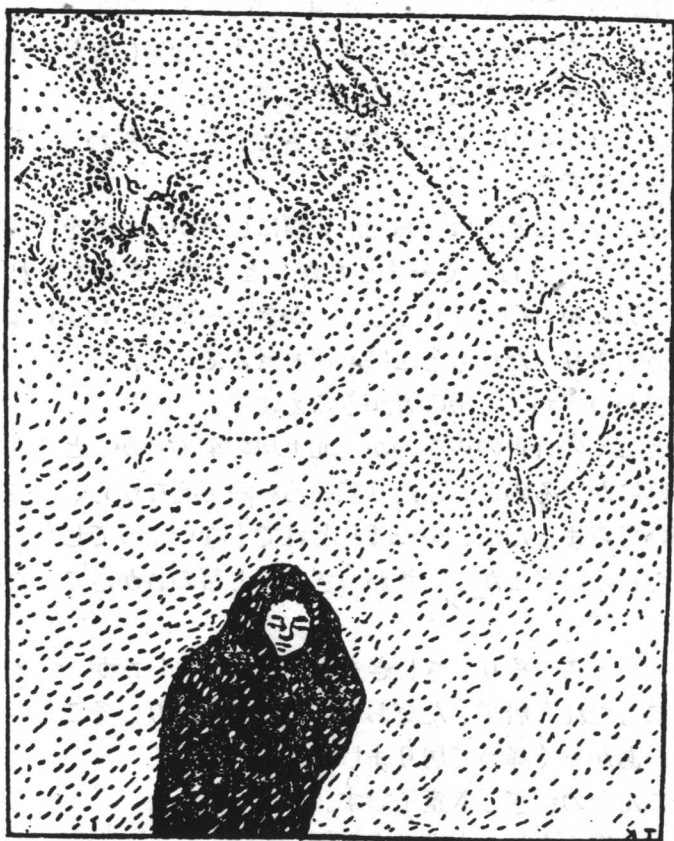
我们采用日汉对照的形式，对某些难点作了注释，以方便读者理解并欣赏原文，达到领会宫泽贤治作品艺术魅力的效果。由于笔者水平所限，书中难免出现这样或那样的问题，恳请专家、学者和广大读者批评指正。

译者

2005年3月

ざしき童子のはなし	(2)
宅中妖童的故事	(3)
毒もみのすきな署長さん	(10)
搓毒的署长	(11)
おきなぐさ	(22)
白头翁	(23)
さるのこしかけ	(36)
猴子的板凳——猴头菇	(37)
インドラの網	(52)
帝释天之网	(53)
ガドルフの百合	(68)
加德魯夫的百合	(69)
二人の役人	(84)
两个官差	(85)
クンねずみ	(102)
酷鼠	(103)
水仙月の四日	(122)
水仙月的初四	(123)
猫の事務所	(144)
猫事務所	(145)
双子の星	(166)
双子星	(167)
グスコープドリの伝記	(208)
古斯克・布多利传记	(209)

目录



ざしき童子のはなし

ぼくらの方の、ざしき童子のはなしで。

あかるいひるま、みんなが山へはたらきに出て、こどもがふたり、庭であそんで居りました。大きな家にたれも居ませんでしたから、そこらはしんとしています。

ところが家の、どこかのざしきで、ざわつざわつと箒の音がしたのです。

ふたりのこどもは、おたがい肩にしっかりと手を組みあつて、こっそり行ってみました。どのざしきにもたれも居ず、刀の箱もひっそりとして、かきねの檜が、いよいよ青く見えるきり、たれもどこにも居ませんでした。

ざわつざわつと箒の音がきこえます。

とおくの百舌の声なのか、北上川の瀬の音か、どこかで豆を箕にかけるとか、ふたりでいろいろ考えながら、だまって聴いてみましたが、やっぱりどれでもないようでした。

たしかにどこかで、ざわつざわつと箒の音がきこえたのです。

も一どこっそり、ざしきをのぞいてみましたが、どのざしきにもたれも居ず、ただお日さまの光ばかり、そこらいちめん、あかるく降って居りました。

こんなのがざしき童子です。

「大道めぐり、大道めぐり」

一生けん命、こう叫びながら、ちょうど十人の子供らが、両手をつないで円くなり、ぐるぐるぐるぐる、座敷のなかをまわっていました。どの子もみんな、そのうちのお振舞によ

宅中妖童的故事

从我们人的角度来讲，是宅中妖童的故事。

晴朗的一天，大人们都去山上劳作，只剩两个孩子在院中玩耍。偌大的宅子里一个人都没有，静得瘆人。

突然，不知是宅子的哪个厅房里传来了“沙沙”的扫帚声。

两个孩子肩并肩，手拉手悄悄地去看了看，只见刀箱仍静静地躺在那儿，墙角的扁柏郁郁葱葱，哪个厅房里都没有人。

“沙沙”的扫帚声还在响着。

是不是远处的伯劳鸟的叫声？或是北上川的水声？要么就是有人在哪儿簸豆子呢？俩孩子胡乱琢磨着，一边仔细听，但感觉都不像。

确实是在哪儿有“沙沙”的扫帚声。

又偷偷儿去看了看，还是哪儿都没人，只有阳光把那里照得通亮。

这就是宅中妖童。

“游街喽！游街喽！”

正好十个孩子，手拉着手围成一个圈，一边大声地喊着，一边在厅里一圈一圈地转。孩子们都是这家请来玩的。

ばれて来たのです。

ぐるぐるぐるぐる、まわってあそんで居りました。

そしたらいつか、十一人になりました。

ひとりも知らない顔がなく、ひとりもおんなじ顔がなく、それでもやつぱり、どう数えても十一人だけ居りました。その増えた一人がざしきぼつこなのだぞと、大人が出てきて云いました。

けれどもたれが増えたのか、とにかくみんな、自分だけは、何だつてざしきぼつこだないと、一生けん命眼を張って、きちんと座って居りました。

こんなのがざしきぼつこです。

それからまたこういうのです。

ある大きな本家では、いつも旧の八月のはじめに、如来さまのおまつりで分家の子供らをよぶのでしたが、ある年その中の一人の子が、はしかにかかってやすんでいました。

「如来さんの祭へ行きたい。如来さんの祭へ行きたい」と、その子は寝ていて、毎日毎日云いました。

「祭延ばすから早くよくなれ」本家のおばあさんが見舞に行つて、その子の頭をなでて云いました。

その子は九月によくなりました。

そこでみんなはよばれました。ところがほかの子供らは、いままで祭を延ばされたり、鉛の兎を見舞にとられたりしたので、何ともおもしろくなくてたまりませんでした。あいつのためにめにあった。もう今日は来ても、何たつてあそばないて、と約束しました。

「おお、来たぞ、来たぞ」みんながざしきであそんでいたとき、にわかにな一人が叫びました。

一圈一圈地转着，玩着。

玩着玩着，不知什么时候成了十一个人了。

没有一个不认识的面孔，没有一个相同的面孔，但无论怎么数也还是十一个人。“多出来的那一个一定是宅中童妖！”主人出来说道。

那么到底多了谁呢？孩子们拼命瞪大眼睛端坐在那儿，都想证明反正我不是宅中妖童。

这就是宅中妖童。

后来的事情是这样的。

在一个大家族的本家里，总是在旧历八月初的如来佛祖祭祀节，将家族中各家的孩子们叫来。有一年，其中一个孩子因出麻疹而没能来。

那孩子在家里躺着，每天都念叨着：“我想去过如来佛节，我想去过如来佛节。”

“节日会延长的，你要早点儿好哟！”本家的奶奶来探望时，抚摸着孩子的头说。

在九月份，那个孩子的病总算全好了。

因此，把大家又都叫来了。其他的孩子因为节日一直延长到现在，又得到了灰兔礼物，所以觉得节日实在没什么意思了。

“就是因为那小子才让我们再过一次节，就是他今天来了我们也不跟他玩儿！”孩子们约好了。

“啊，来啦，来啦！”孩子们都在大厅里玩耍时，突然一个人喊道。

「ようし、かくれろ」みんなは次の、小さなざしきへかけ込みました。

そしたらどうです、そのざしきのまん中に、今やつと来たばかりの筈の、あのはしかをやんだ子が、まるつきり痩せて青ざめて、泣き出しそうな顔をして、新らしい熊のおもちやを持って、きちんと座っていたのです。

「ざしきぼっこだ」一人が叫んで逃げ出しました。みんなもわあつと逃げました。ざしきぼっこは泣きました。

こんなのがざしきぼっこです。

また、北上川の朗明寺の淵の渡し守が、ある日わたしに云いました。

「旧暦八月十七日の晩に、おらは酒のんで早く寝た。おおい、おおいと向うで呼んだ。起きて小屋から出てみたら、お月さまはちょうどおそらのてつぺんだ。おらは急いで舟だして、向うの岸に行ってみたら、紋付を着て刀をさし、袴をはいたきれいな子供だ。たった一人で、白緒のぞうりもはいていた。渡るかと云ったら、たのむと云った。子どもは乗った。舟がまん中ごろに来たとき、おらは見ないふりしてよく子供を見た。きちんと膝に手を置いて、そらを見ながら座っていた。

お前さん今からどこへ行く、どこから来たってきいたらば、子供はかあいい声で答えた。そこの笹田のうちに、ずいぶんながく居たけれど、もうあきたから外へ行くよ。なぜあきたねってきいたらば、子供はだまってわらっていた。どこへ行くねってまたきいたらば、更木の斎藤へ行くよと云った。岸に着いたら子供はもう居ず、おらは小屋の入口にこしかけていた。夢だかなんだかわからない。けれどもきつと本

“好，我们藏起来！”孩子们都藏到了后边的一小房间里。

这样一来，刚刚来到大厅中央的那个得过麻疹的孩子，抱着新的狗熊玩具，老老实实地坐在那里，一副要哭的神情。他异常消瘦，脸色苍白。

“宅中妖童！”一个人喊着逃走了，其他人都“哇”地一声逃去了。宅中妖童哭了。

这就是宅中妖童。

另外，北上川胡妙寺附近河上的船夫，一天对我说：

“旧历八月十七的晚上，我喝了酒早早就睡了。喂……喂……对岸有人在喊。我起床走出船舱，月亮正在头顶上。我急忙撑船到对岸，原来是上身穿着礼服，带着刀，下身穿着裤裙的漂亮的小孩儿，还穿着白鞋带的草鞋。我问他过河吗，他说拜托了。小孩儿上了船。当船行到河中央时，我佯装看别处，而用余光看那个小孩子。他规规矩矩地坐在那儿，把手放在膝盖上仰望着天空。

我问他到哪儿去，又是从哪儿来的。小孩儿用清脆的声音，说在世田的家里住的时间太久了，已经住腻了，所以想到别处去住。问他为什么腻烦了，小孩儿默默地笑了笑。我又问他到哪儿去呀，他说要到更木的齐藤那儿去。到岸边时，小孩儿已经不见了。我坐在船舱口，这一切不知是不是在做梦。但那一定是真的。后来世田败落了，而更木的齐藤呢，浑身的病也全好了，儿子也大学毕业了，并且成长为一个优秀的小伙

続だ。それから笹田がおちふれて、更木の斎藤では病気もす
っかり直ったし、むすこも大学を終わったし、めきめき立派
になったから」

こんなのがざしき童子です。

子。”

这就是宅中妖童。

毒もみのすきな署長さん

四つのつめたい谷川が、カラコン山の氷河から出て、ごうごう白い泡をはいて、プハラの国にはいるのでした。四つの川はプハラで集って一つの大きなすきな川になりました。その川はふだんは水もすきとおり、淵には雲や樹の影もうつるのでしたが、一ぺん洪水になると、幅十町もある楊の生えた広い河原が、恐ろしく咆える水で、いっぱいになってしまったのです。けれども水が退きますと、もとのきれいな、白い河原があらわれました。その河原のところどころには、蘆やがまなどの岸に生えた、ほそ長い沼のようなものがありました。

それは昔の川の流れたあとで、洪水のたびにいくらか形も変わるのでしたが、すっかり無くなるということもありませんでした。その中には魚がたくさん居りました。殊にどじょうとなまずがたくさん居りました。けれどもプハラのとたちは、どじょうやなまずは、みんなばかにして食べませんでしたから、それはいよいよ増えました。

なまずのつぎに多いのはやつぱり鯉と鮒でした。それからはやも居りました。ある年などは、そこに恐ろしい大きなちようざめが、海から遁げて入って来たという、評判などもありました。けれども大人や賢い子供らは、みんな本当にしないで、笑っていました。第一それを云いだしたのは、剃刀を二挺しかもっていない、下手な床屋のリチキで、すこしもあてにならないのでした。けれどもあんまり小さい子供らは、毎日ちようざめを見ようとして、そこへ出かけて行きまし

搓毒的署长

四条冰冷的溪流，从喀喇昆山的冰川流出，哗哗地吐着白色的泡沫，流入了布哈拉国，汇合在布哈拉的镇子上，形成了一条宽阔的静静的河流。这条河很清澈，蓝天，白云以及河两边的垂柳统统倒映在水面上。一旦洪水泛滥，宽一千多米的河滩上充满了咆哮着的洪水，异常恐怖。然而水退后又浮现出那美丽的白色沙滩。还可以看到河滩边长满芦苇和香蒲的细长的沼泽地。

这些沼泽地都是古老河流的遗迹，每当洪水爆发时会有些变形，但从来没有完全消失过。有许多鱼类在那里生长繁殖，特别是有许多泥鳅和鲶鱼。可是布哈拉的人们都瞧不上泥鳅和鲶鱼，根本不吃，因此它们肆无忌惮地繁衍起来。

数量紧随鲶鱼之后的就是鲤鱼和鲫鱼了，然后是桃花鱼。有一年，传闻说有一条很大的鲟鱼从海里游来。首先说这事儿的人是个只有两把剃头刀，手艺不怎么样的理发店的理发师力奇克，他的话一点儿都靠不住。大人及聪明的孩子们听了都一笑了之。可幼小的孩子们每天都去河边，想看看海里游来的鲟鱼。但始终没有见到那巨大的鲟鱼游动和浮上来的迹象。这样一来，力奇克更叫人瞧不起了。